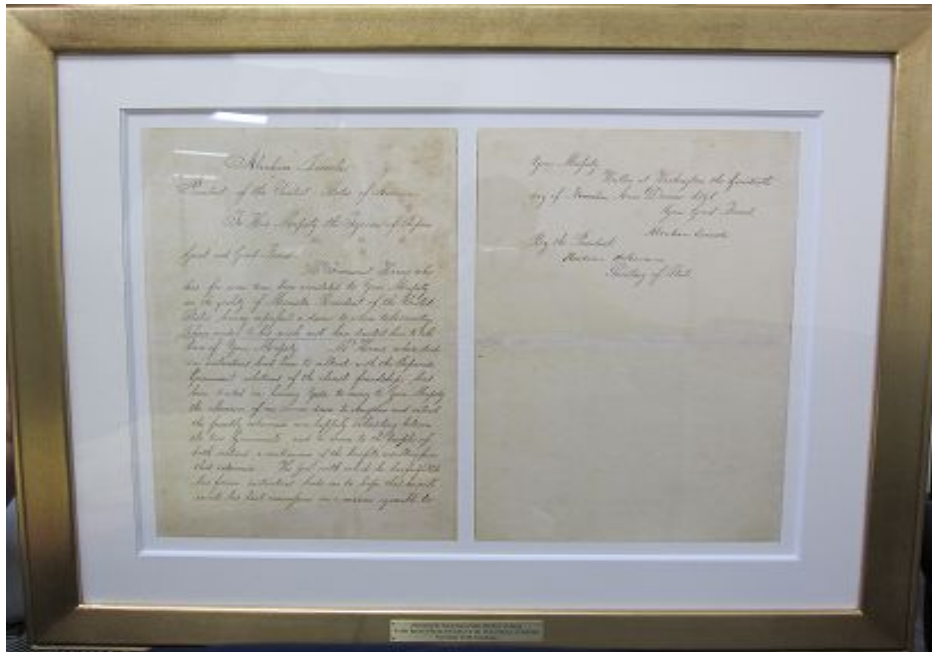


【リンカーン大統領発徳川家茂将軍宛親書（1861年11月14日付）の複製】



<仮訳>

エイブラハム・リンカーンアメリカ合衆国大統領
将軍閣下

素晴らしい良き友へ

タウンゼント・ハリス氏は、しばしの間、米国公使として閣下の信任を得ていましたが、帰国を希望する旨申し伝えてきたため、右希望を受け入れ、閣下の元を離れることを命じました。

ハリス氏に対する訓令は、幕府とともに最も親密な友好関係を深めることでしたが、江戸を離れる際には、閣下に対して、現在両国間において幸いにも存在している友好的な交流を強化・発展させ、またこの交流から生み出される恩恵の継続を両国の国民に保証しようという我々の誠実な願望に対する確信の気持ちを伝えるよう指示しました。

同氏がこれまでの訓令を果たすに当たって見せた熱意から、同氏が最後の任務を閣下の意に沿う形で果たしてくれるよう、私は期待しています。

西暦1861年11月14日 ワシントンにて
良き友より、

(署名)

(副署) 国務長官

